

実践例 1 「東北地方の米作」

弘前市立第一中学校

盛 清 祐

1. 単 元 名 東 北 地 方
2. 本時の題材 東北地方の米作
3. 本時の題材について

- ① 水田地帯に囲まれた地域に生活している生徒たちではあるが、市街地に居住しているものが大多数であり、農業そのものの経験のない生徒たちである。しかし、マスコミの情報を通じて、最近の農政上の諸問題について多少の知識は持っている。
- ② 日本の穀倉といわれる東北地方も冷害にみまわれてきた。冷害と米の生産を学習する中で、日本の食糧問題を考える素地としたい。

4. 本時のねらい

穀倉地帯といわれる米作の発展と現状について理解させるとともに、生産調整・出かせぎ・冷害など、多くの問題のあることを考えさせたい。

- ① 東北地方が日本の穀倉といわれているが、米の生産の特色や日本の米作地帯で果たしている役割を理解する。
- ② 東北地方の米作がかかえる問題を理解できる。

5. 指導上の留意点

- ① 農業生産地域の学習を単なる知識で終わらせることなく、スライド・写真・テレビ等の映像資料、新聞・雑誌・書籍などの文章資料、そして統計資料を操作しながら、農民の心に触れる幅広い認識にまで高めさせたい。
- ② 「東北の米作」の学習を通じて、生徒たちに農業嫌悪の感情だけを与えるような指導にならないように慎重を期したい。
- ③ 事実をよく考察し、社会事象相互の関連を把握することができるようにしたい。
- ④ 事実だけを知らせて、そのためにある方向に魅力を感じさせるが、ある方向には嫌悪感を残すという指導になってはならない。

6. 本時の指導過程

	教師の発問・助言・説明	生徒の反応・活動	具体的な資料・留意点
課題把握	1. これまで学習をしてきたところで米作の行われているところはどこか。	・自由発表	・下位グループにも指名
	2. 資料①・②から、どんなことがわかるか。	・各班→資料の読みとり→発表 （生産量が多い→全国の4分の1 水田率が高い	資料① 米の地方別生産割合 資料② 各地の水田率
課題把握	3. 全国の4分の1も生産される米はどこへ送られているのか。	・東京、大阪へ移出	資料③ 米の生産量と移動
	4. このように生産の多い東北地方は、何とよばれているか	・日本の穀倉	T P ㊤土地利用図
	米作発展のために、どんな努力がされてきたか。また、発展の結果何か問題点が生じていないだろうか。		

課題追究	<p>5. 日本の穀倉とよばれるようになる前は、どんな状態だったろうか。</p> <p>(自然的条件 社会的条件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料④から冷害と気温の関連をつかむ（各班ごと） ・冷害を多く受ける地域を地図帳で確認する。 	<p>資料④</p> <p>青森県の平均気温と、水稻収量</p> <p>地図帳</p> <p>東北地方の冷害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の凶作について簡単に触れる。
	<p>6. 冷害克服のために、どんな努力がされてきたか。</p> <p>7. 第二次大戦後、農村にどんな変化があらわれてきたか。</p> <p>8. 米の増産のため、どんな事業がおこなわれたか。</p> <p>9. このように生産の増加した米作に何か問題がおこっていないか。</p> <p>10. 減反政策後の農村に、どんな問題が生じているだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各班ごとに話し合わせる。 品種改良，農業技術の進歩 ・農地改革後の農民の変容と冷害克服の関連を考える。 ・八郎潟の干拓地 地図帳で確認させる。 <p>資料⑥から生産高と消費高の変化について話し合わせる。</p> <p>生産過剰→生産調整</p> <p>→減反政策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出かせぎ 地力の低下 後継者不足 	<p>資料⑤</p> <p>米の需給動向</p> <p>T P ㉔ 青刈り写真</p> <p>教科書資料「出かせぎ」を読み、感想を述べさせる。</p>
整理・一般化	<p>11. 日本の米作農業はこれよりよいだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に発表させる 	<p>資料⑥</p> <p>各国食用農産物自給率</p>
<p>日常の食生活と日本の穀物生産の現状から、これからの米作農業の行方を考えてみよう。</p>			

7. 評価の観点

- ① 東北地方が日本の穀倉といわれるゆえんが理解できたか。
- ② きびしい自然条件を克服して米の増産につとめた先人の努力が理解できたか。
- ③ 米作農業のかかえる問題点を理解できたか。
- ④ 広い視野に立って、日本の米作をみつめることができるようになったか。